

【地域再生計画(企業版ふるさと納税)事業評価シート】

① 事業基本情報

No.1

項 目	内 容
基本目標	基本目標2 教育環境の整備と、子どもたち・村民への「ふるさと教育」の充実
事業名	上智大学交流事業
事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡充
担当課・担当者	教育課 学校教育係 指導主事 三品 勝彦
事業費(決算見込額)	235,250 円
財源内訳	国費: 円 / 県費: 円 / 村費: 235,250 円

② 事業目的・概要

項 目	内 容
事業の目的	上智大学生との交流をととして、いいたて希望の里学園生徒の進路に向けた学習について助言、または将来のキャリアについて考える機会の創出。後期課程9年生生徒半数以上の参加を目標とする。
対象者	いいたて希望の里学園 9年生(11名)
事業内容(概要)	いいたて希望の里学園において、上智大生による9年生への学習指導および進路相談の実施(夏季休業中4日間実施)

③ KPI(重要業績評価指標)・目標値と実績

指 標 名	目標値(R7)	実績値	達成率	備 考
事業参加者生徒数 (対象者半数以上の生徒の参加)	6人	7人	116.60%	いいたて希望の里学園 後期課程生徒7名参加

④ 総合評価

評 価	基 準
A(目標超過達成)	実績値が目標値を上回った
B(目標達成)	実績値が目標値に達した
C(概ね達成)	実績値が目標値の80%以上
D(未達成)	実績値が目標値の80%未満
E(中止・廃止)	事業を中止または廃止した
今年度の総合評価: (A) ・ B ・ C ・ D ・ E)	

⑤ 地域再生計画事業評価委員 評価

項 目	内 容
地域再生計画基本目標の達成状況	達成 ・ おおむね達成 ・ 達成が十分とは言い難い
達成状況理由	地域再生計画の基本目標達成を目指す事業であり、事業参加者が目標値を上回る実績となったため、達成を判断する。
事業評価委員所見	子どもたちが上智大学生と触れ合う機会は大変貴重であり、事業費以上の教育的効果をもたらすものと考えます。 また、目標値を上回る参加者数となったことは非常に重要であり、この1名の増加が大きなプラス効果を生み出している捉えています。 本事業が子どもたちの学習意欲の向上や、将来の進路選択に有効であることから、今後も継続して取り組んでいただきたい。

【地域再生計画(企業版ふるさと納税)事業評価シート】

① 事業基本情報

No.2

項 目	内 容
基本目標	基本目標2 教育環境の整備と、子どもたち・村民への「ふるさと教育」の充実
事業名	いいたて学(田植え・稲刈り)
事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡充
担当課・担当者	教育課 学校教育係 指導主事 三品 勝彦
事業費(決算見込額)	154,906 円
財源内訳	国費: 円 / 県費: 円 / 村費: 154,906 円

② 事業目的・概要

項 目	内 容
事業の目的	飯館村の水田で田植え体験および稲刈り体験をすることにより、ふるさとの自然と産業、文化の関わりについて考え、村に関心を持ち、村を知ってもらう。
対象者	いいたて希望の里学園 前期課程全児童(44名)
事業内容(概要)	縦割り班で田植え体験および稲刈り体験をすることにより、異学年との交流を図る。飯館村の水田に自分たちで田植えをし、その稲を刈ることによりふるさとの自然と産業、文化の関わりや地域の方々との交流を図る。

③ KPI(重要業績評価指標)・目標値と実績

指 標 名	目標値(R7)	実績値	達成率	備 考
いいたて学(田植え・稲刈り)参加者数	36名	44名	122%	いいたて希望の里学園 前期課程全児童(44名)の80%以上の参加

④ 総合評価

評 価	基 準
A(目標超過達成)	実績値が目標値を上回った
B(目標達成)	実績値が目標値に達した
C(概ね達成)	実績値が目標値の80%以上
D(未達成)	実績値が目標値の80%未満
E(中止・廃止)	事業を中止または廃止した
今年度の総合評価: (A) ・ B ・ C ・ D ・ E)	

⑤ 地域再生計画事業評価委員 評価

項 目	内 容
地域再生計画基本目標の達成状況	(達成) ・ おおむね達成 ・ 達成が十分とは言い難い
達成状況理由	地域再生計画の基本目標達成を目指す事業であり、事業参加者が目標値を上回る実績となったため、達成を判断する。
事業評価委員所見	子どもたちが「いいたて学」における田植え・稲刈り体験を通じて村の生活、歴史、文化に触れることは、彼らが村への関心を深める良い機会となると考える。 さらに、この取り組みには多数の地域住民がボランティアとして参加し、子どもたちと直接交流する機会が生まれている。本事業は子どもたちのみならず、村全体にとっても良い効果をもたらす、優れた取り組みであることから、今後も継続して取り組んでいただきたい。

【地域再生計画(企業版ふるさと納税)事業評価シート】

① 事業基本情報

No.3

項 目	内 容
基本目標	基本目標2 教育環境の整備と、子どもたち・村民への「ふるさと教育」の充実
事業名	各種検定補助事業
事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡充
担当課・担当者	教育課 学校教育係 指導主事 三品 勝彦
事業費(決算見込額)	839,370 円
財源内訳	国費: 円 / 県費: 円 / 村費: 839,370 円

② 事業目的・概要

項 目	内 容
事業の目的	生徒の基礎学力の定着およびその確認のため後期課程生徒全員に受験の機会を設ける。その中で、全体の80%以上の子どもたちが各検定を受験することを目標とする。 なお、7～9学年は全員受験とする。(1学年～6学年は希望受験)
対象者	いいたて希望の里学園 後期課程(31名)
事業内容(概要)	漢字検定・数学検定・英語検定を年間各3回実施する。それぞれにおいて、各学年修了時及び後期課程卒業時における目標を明確にして計画的に受験する。

③ KPI(重要業績評価指標)・目標値と実績

指 標 名	目 標 値 (R7)	実 績 値	達 成 率	備 考
各検定受験者数 (延べ数)	223人	252人	113.00%	目標値 後期課程生徒31名×3検定(漢字・ 数学・英語)×3回×80%=延べ 223回

④ 総合評価

評 価	基 準
A(目標超過達成)	実績値が目標値を上回った
B(目標達成)	実績値が目標値に達した
C(概ね達成)	実績値が目標値の80%以上
D(未達成)	実績値が目標値の80%未満
E(中止・廃止)	事業を中止または廃止した
今年度の総合評価: (A) ・B・C・D・E)	

⑤ 地域再生計画事業評価委員 評価

項 目	内 容
地域再生計画基本目標の達成状況	(達成) ・おおむね達成・達成が十分とは言い難い
達成状況理由	地域再生計画の基本目標達成を目指す事業であり、受験者数が目標値を上回る実績となったため、達成を判断する。
事業評価委員所見	全国的に学力が低下している中、積極的に検定受験に取り組むことは大変良い取り組みである。特に、漢字検定では日本漢字能力検定協会から表彰を受けるほどの成果を上げており、素晴らしい取り組みだと考える。 また、検定は受けること自体も重要であるが、受験までの学習過程も同様に重要であり、本事業が子どもたちの学習意欲の向上に寄与しており、非常に良いものだと考える。